

Ⅲ. 調査結果の詳細

1. 家庭生活における男女共同参画について

(1) 「男は仕事、女は家庭」という考え方（固定的性別役割分担意識）について

問1 「男は仕事、女は家庭」といった性別によって男女の役割を固定する考え方（固定的性別役割分担意識）についてあなたの考えを教えてください。○は1つだけ

『賛成派』	全体 27.4%	男性 31.3%	女性 24.1%	⇒ 男性の方が高い
『反対派』	全体 60.8%	男性 57.8%	女性 63.4%	⇒ 女性の方が高い

※「賛成する」と「どちらかといえば賛成する」を合わせて『賛成派』, 「反対する」と「どちらかといえば賛成しない」を合わせて『反対派』とする。

【全体】

「賛成する」が5.6%, 「どちらかといえば賛成する」が21.8%で『賛成派』は27.4%, 「反対する」が21.7%, 「どちらかといえば賛成しない」が39.1%で『反対派』は60.8%で、『反対派』が33.4ポイント高く、大きく上回っている。

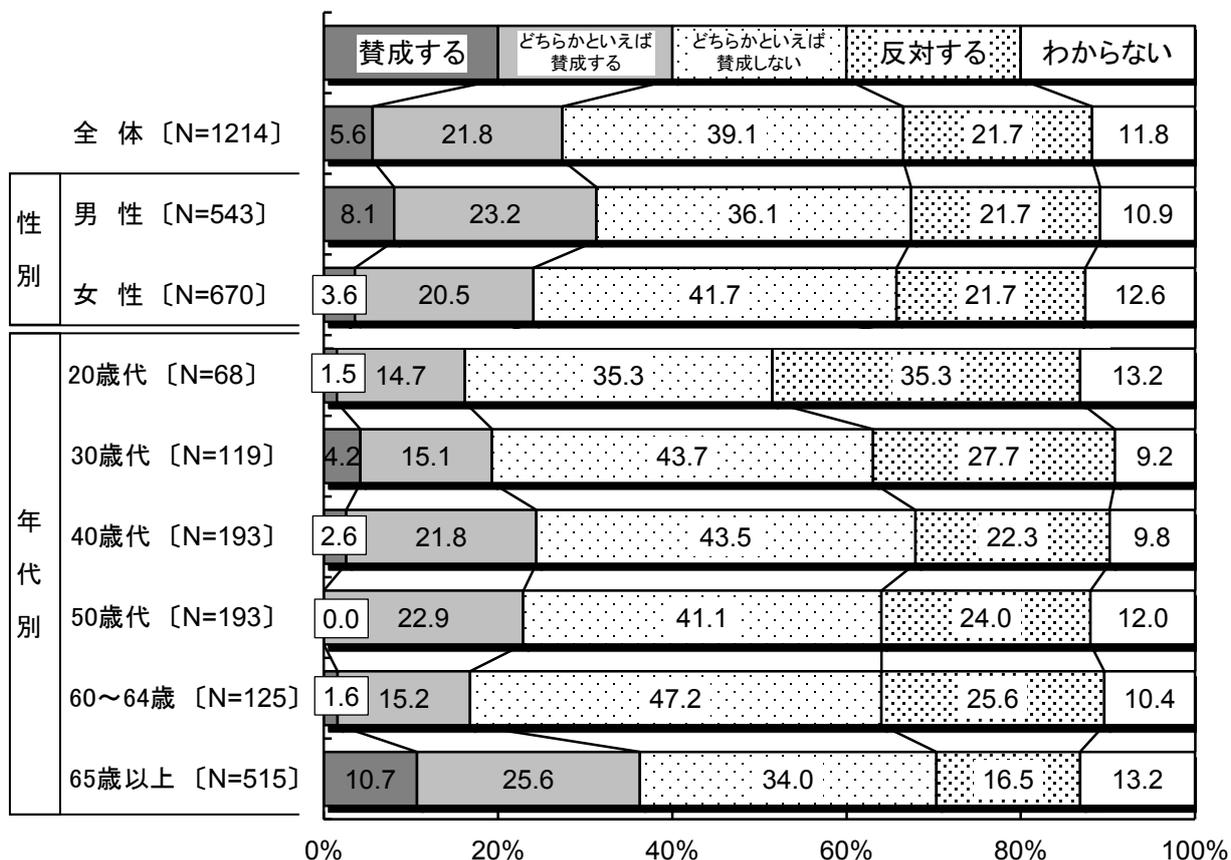
【性別】

男性は『賛成派』が31.3%, 『反対派』が57.8%, 女性は『賛成派』が24.1%, 『反対派』が63.4%で、いずれも『反対派』が大きく上回っている。

【年代別】

60～64歳は『反対派』が72.8%と最も高く、次いで30歳代で71.4%, 20歳代で70.6%と続く。どの年代も『反対派』が『賛成派』を上回っているが、65歳以上はその差が14.2ポイントと小さい。

1-1 図 「男は仕事、女は家庭」という考え方について〔全体・性別・年代別〕



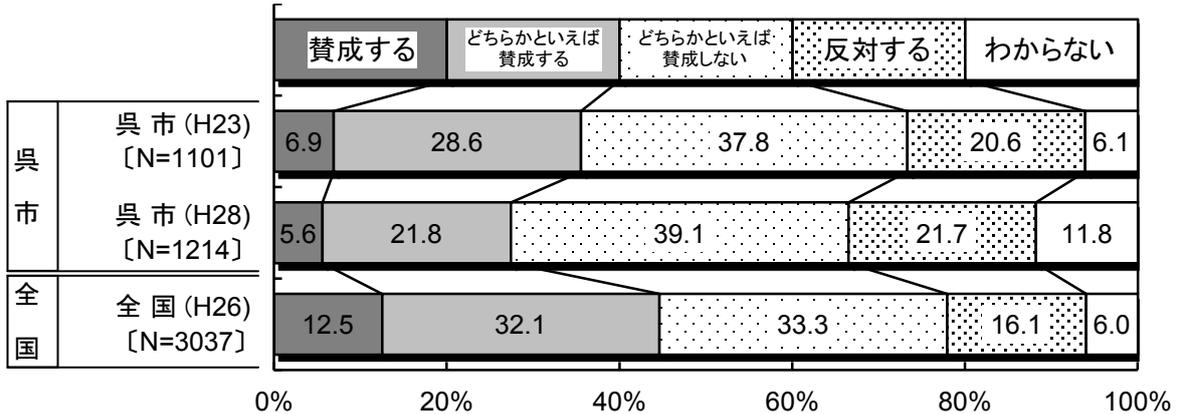
<参考> 全国調査結果，呉市の過去の調査結果との比較

【全体】

平成23年実施の呉市調査結果と比較すると、「どちらかといえば賛成する」が28.6%から21.8%に低下し、『賛成派』は平成23年調査結果の35.5%から27.4%に8.1ポイント減少している。

全国調査の『賛成派』は44.6%であり，全国調査に比べて『賛成派』が少ない。

◆「男は仕事，女は家庭」という考え方について 全国との比較【全体】

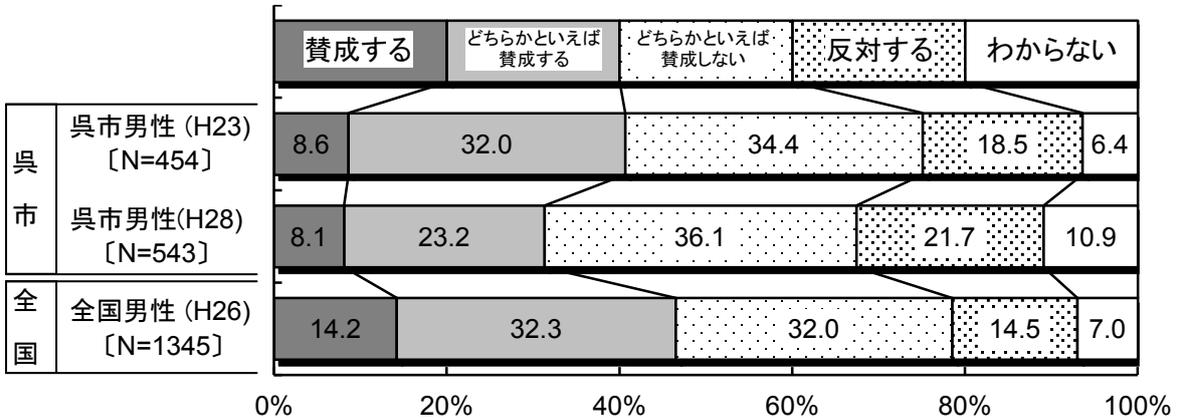


【性別】

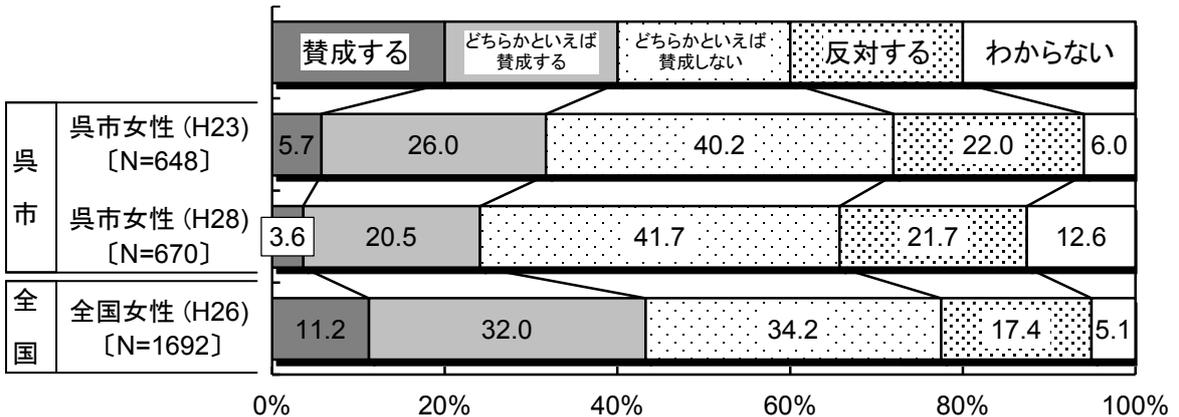
平成23年実施の呉市調査結果と比較すると，男女とも「どちらかといえば賛成する」が減少し，「わからない」が増加している。

全国調査との比較では，男女とも全国調査に比べて『賛成派』が少ない。

◆「男は仕事，女は家庭」という考え方について 全国との比較【性別・男性】



◆「男は仕事，女は家庭」という考え方について 全国との比較【性別・女性】



(2-1) 家庭での役割分担について

問2-1 あなたの家庭の役割分担は、どのようにしていますか。
それぞれについて1～6のいずれかに○

「主に夫」⇒「生活費を得ること」

「主に妻」⇒「炊事」「学校行事への参加」「洗濯」「育児」「家計の管理」「掃除」

「主に夫」「夫・妻で半々」が高い⇒「重大事項の決定（高額な商品の購入など）」

■「主に妻」が最も高い

ア 炊事(かたづけを含む)	83.1%
コ P T A活動等の学校行事への参加	82.2%
ウ 洗濯	80.4%
エ 育児(乳幼児の世話)	78.7%
ク 家計の管理	75.8%
イ 掃除	69.4%
オ 介護・看護	55.3%
ケ 自治会等の地域活動への参加	50.1%

■「主に夫」が最も高い

カ 生活費を得ること 64.7%

■「主に夫」「夫・妻で半々」が高い

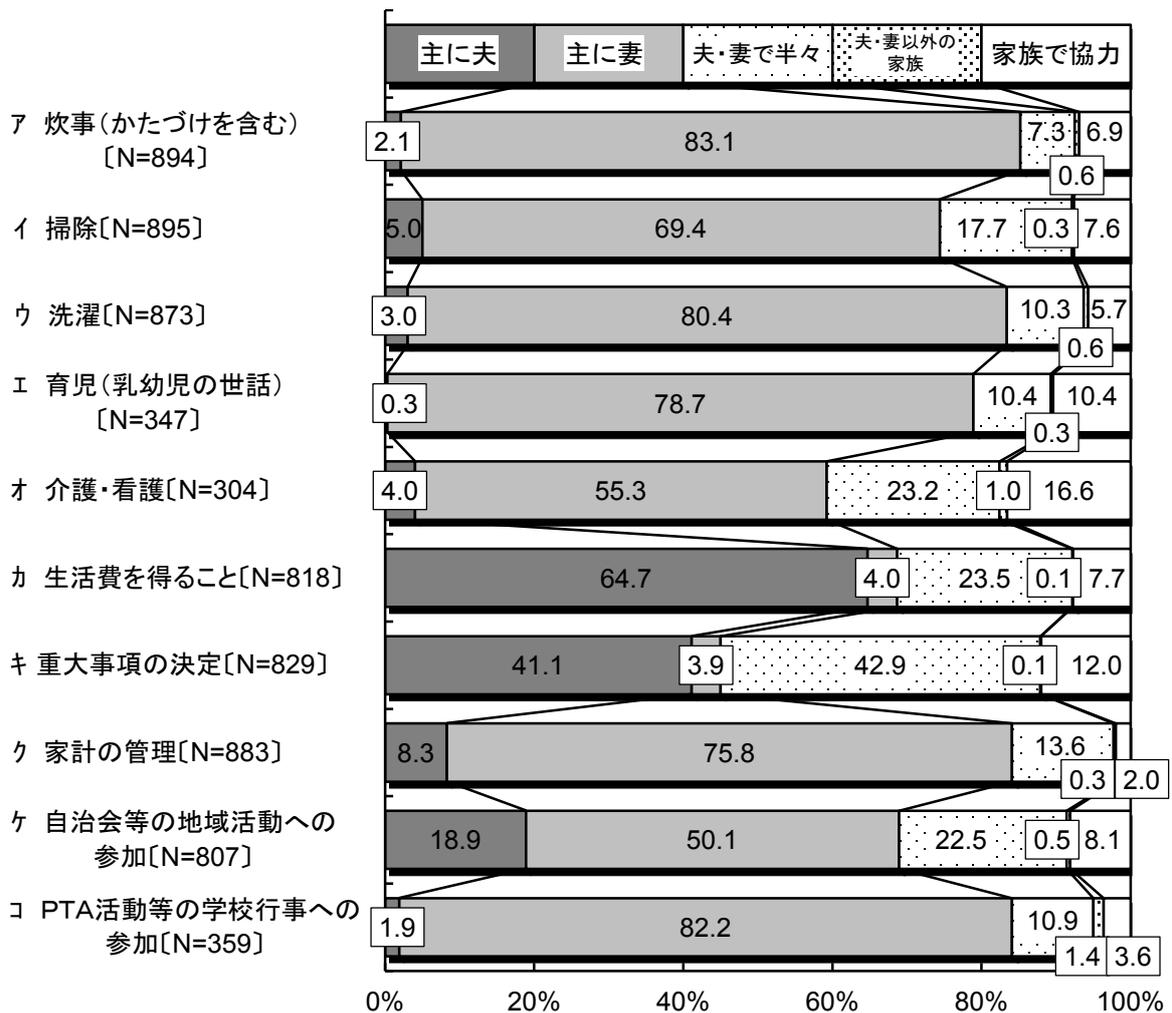
キ 重大事項の決定
(高額な商品や土地・家屋の購入など)

※「主に夫」：41.1%，

※「夫・妻で半々」：42.9%

現在結婚している方のみ

2(1)-1図 家庭の役割分担について〔全体〕



ア 炊事（かたづけを含む）

「主に妻」が83.1%で最も高い

【全体】

「主に妻」が83.1%と最も高く、「夫・妻で半々」が7.3%、「家族で協力」が6.9%が続いている。

【性別】

「主に妻」は、女性が87.7%で、男性の76.9%より10.8ポイント高い。

「夫・妻で半々」は、男性が11.1%で女性の4.4%より6.7ポイント高い。

【年代別】

60～64歳と20歳代は、「家族で協力」がそれぞれ13.9%、12.0%で他の年代より高い。

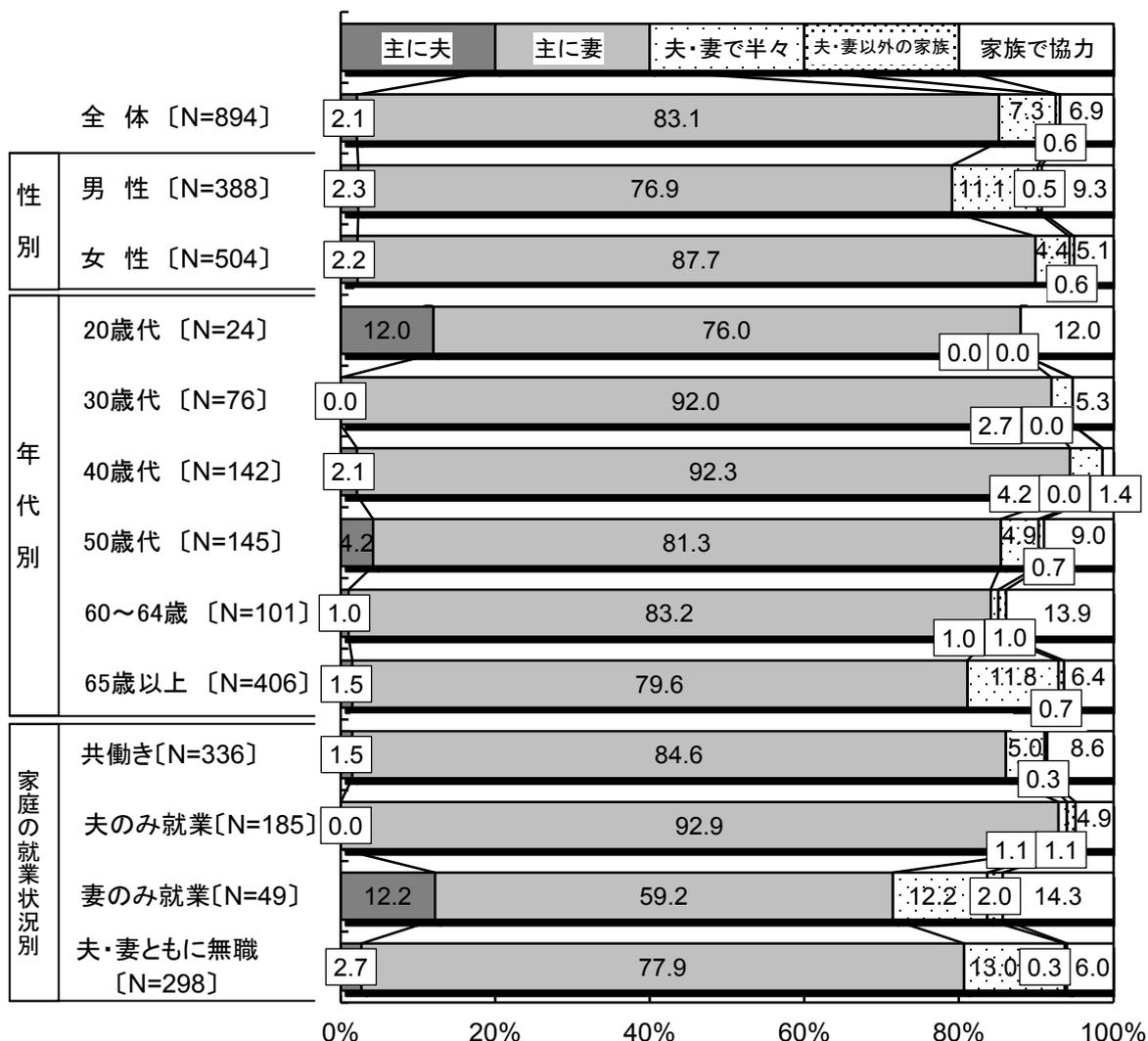
【家庭の就業状況別】

夫のみ就業家庭と共働き家庭は、「主に妻」がそれぞれ92.9%と84.6%で他の就業家庭より高い。夫・妻ともに無職家庭と妻のみ就業家庭は、「夫・妻で半々」がそれぞれ13.0%と12.2%で他の就業家庭より高い。

現在結婚している方のみ

2(1)-2図 家庭の役割分担について ア 炊事(かたづけを含む)

〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



イ 掃除

「主に妻」が69.4%で最も高い

【全体】

「主に妻」が69.4%と最も高く、「夫・妻で半々」が17.7%、「家族で協力」が7.6%で続いている。

【性別】

「主に妻」は、女性が74.8%で男性の62.6%より12.2ポイント高い。

「夫・妻で半々」は、男性が21.3%で女性の14.7%より6.6ポイント高い。

【年代別】

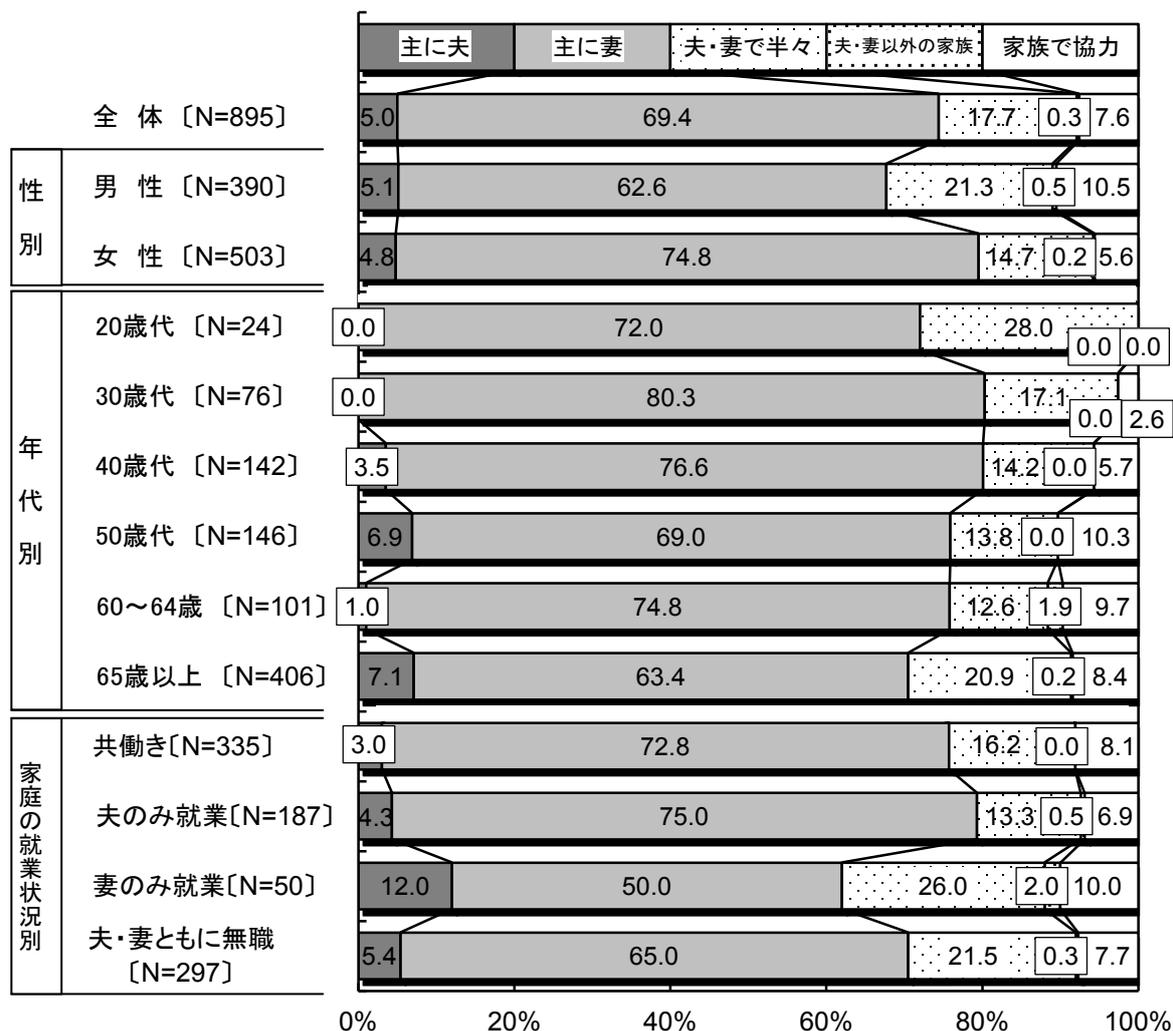
20歳代と65歳以上では、「夫・妻以外の家族」が、それぞれ28.0%と20.9%と他の年代より高い。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭は、「主に妻」が50.0%で他の就業家庭より低く、「夫・妻で半々」が26.0%と、他の就業家庭より高い。

現在結婚している方のみ

2(1)-3図 家庭の役割分担について イ 掃除〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



ウ 洗濯

「主に妻」が80.4%で最も高い

【全体】

「主に妻」が80.4%と最も高く、「夫・妻で半々」が10.3%で続いている。

【性別】

「主に妻」が女性84.6%で男性の75.1%より9.5ポイント高い。

「夫・妻で半々」は、男性が15.2%で女性の6.6%より8.6ポイント高い。

【年代別】

30歳代では、「夫・妻で半々」が17.1%と他の年代より高い。

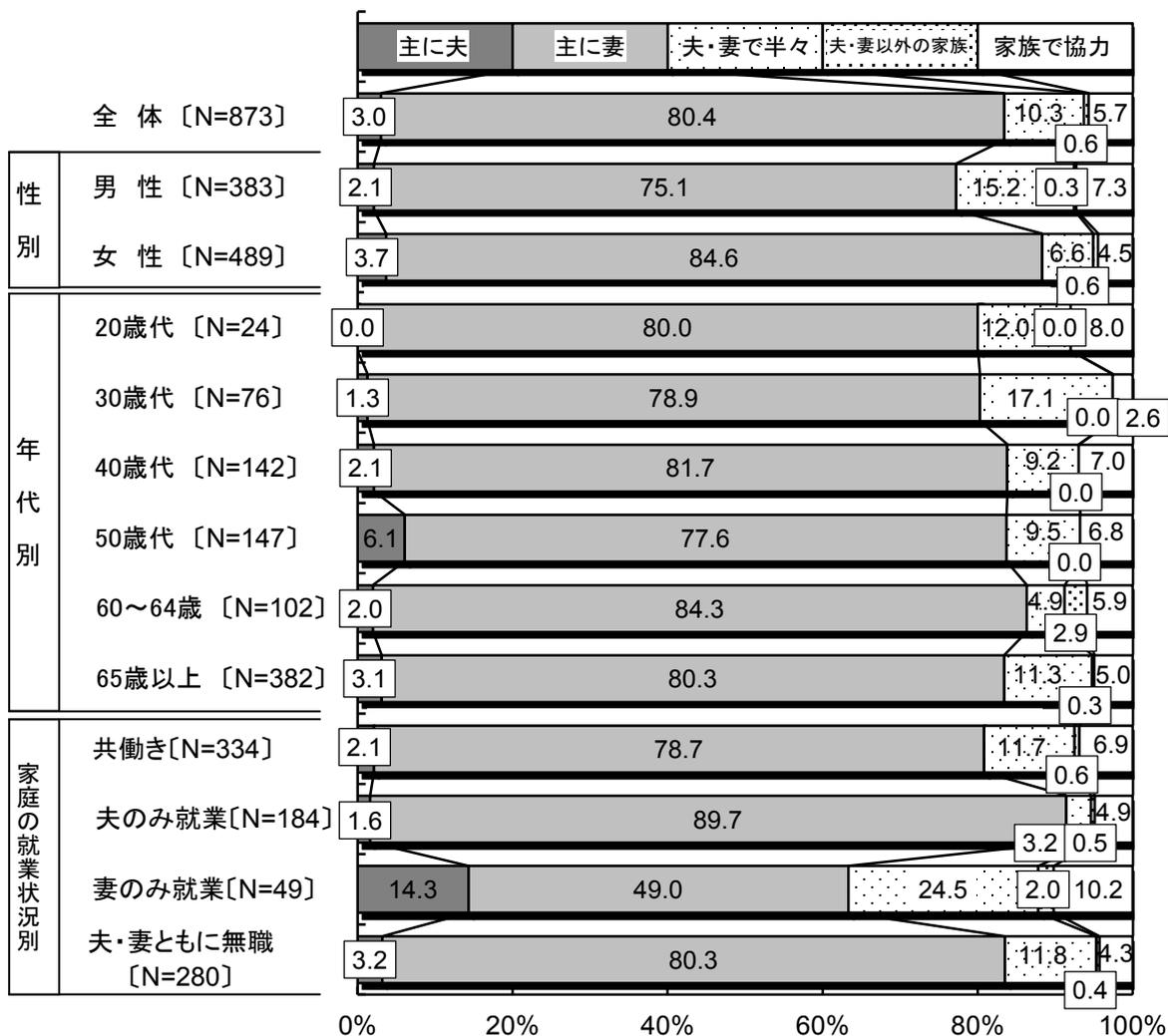
【家庭の就業状況別】

夫のみ就業家庭が89.7%、夫・妻ともに無職家庭が80.3%、共働き家庭が78.7%の順に、「主に妻」が高い。

妻のみ就業家庭は、「主に夫」が14.3%、「夫・妻で半々」が24.5%と他の就業家庭より高い。

現在結婚している方のみ

2(1)-4図 家庭の役割分担について ウ 洗濯〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



エ 育児（乳幼児の世話）

「主に妻」が78.7%で最も高い

【全体】

「主に妻」が78.7%と最も高く、「夫・妻で半々」が10.4%で続いている。

【性別】

「夫・妻で半々」は、男性が16.5%で女性の6.5%より10.0ポイント高い。

【年代別】

20歳代、40歳代は、「夫・妻で半々」がそれぞれ21.1%、16.7%と、他の年代より高い。

【家庭の就業状況別】

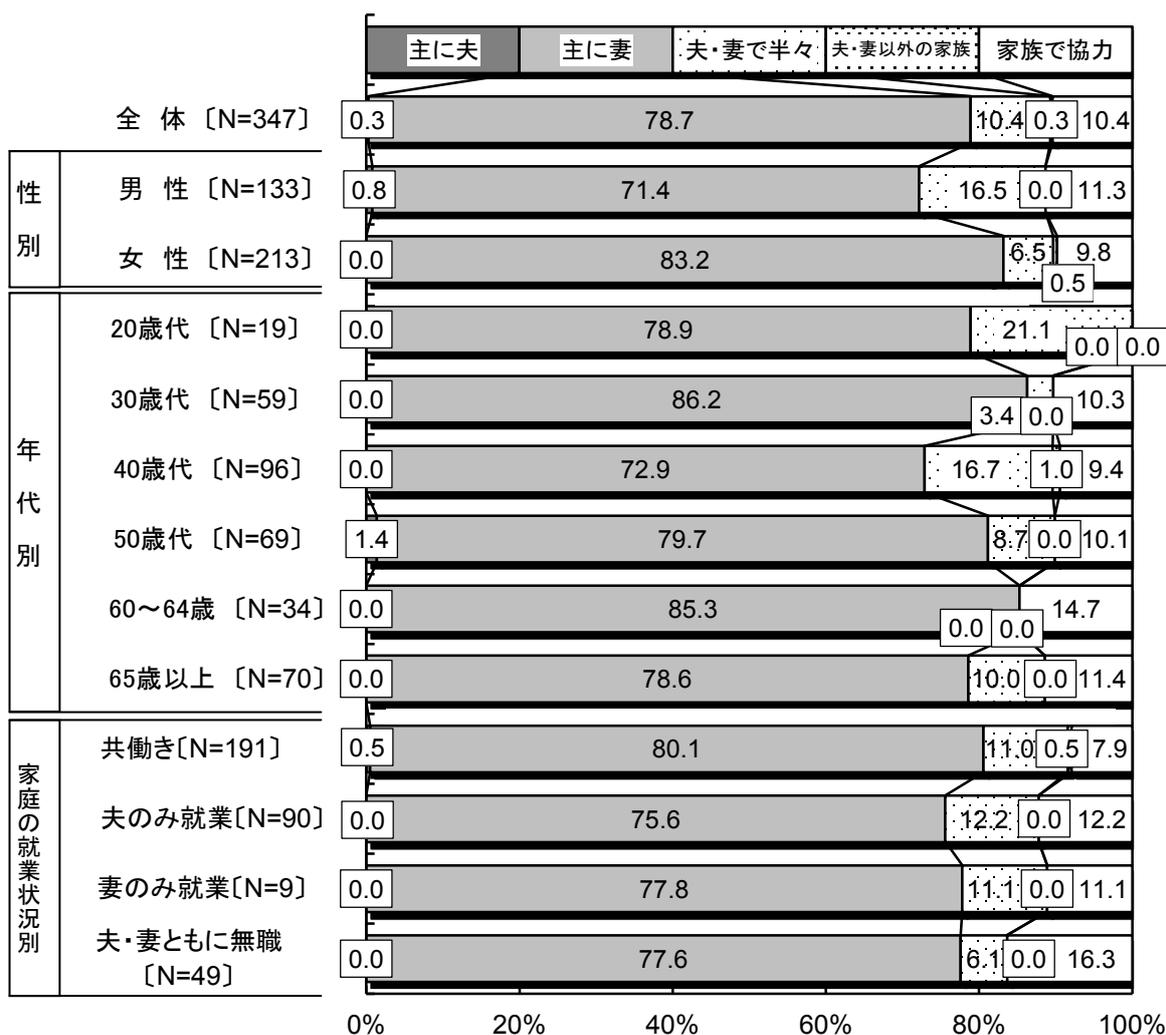
夫・妻ともに無職家庭は「家族で協力」が16.3%と、他の就業家庭より高い。

※妻のみ就業、その他は、標本数が少ないので参考掲載、分析の対象からは除外。

現在結婚している方のみ

2(1)-5図 家庭の役割分担について エ 育児（乳幼児の世話）

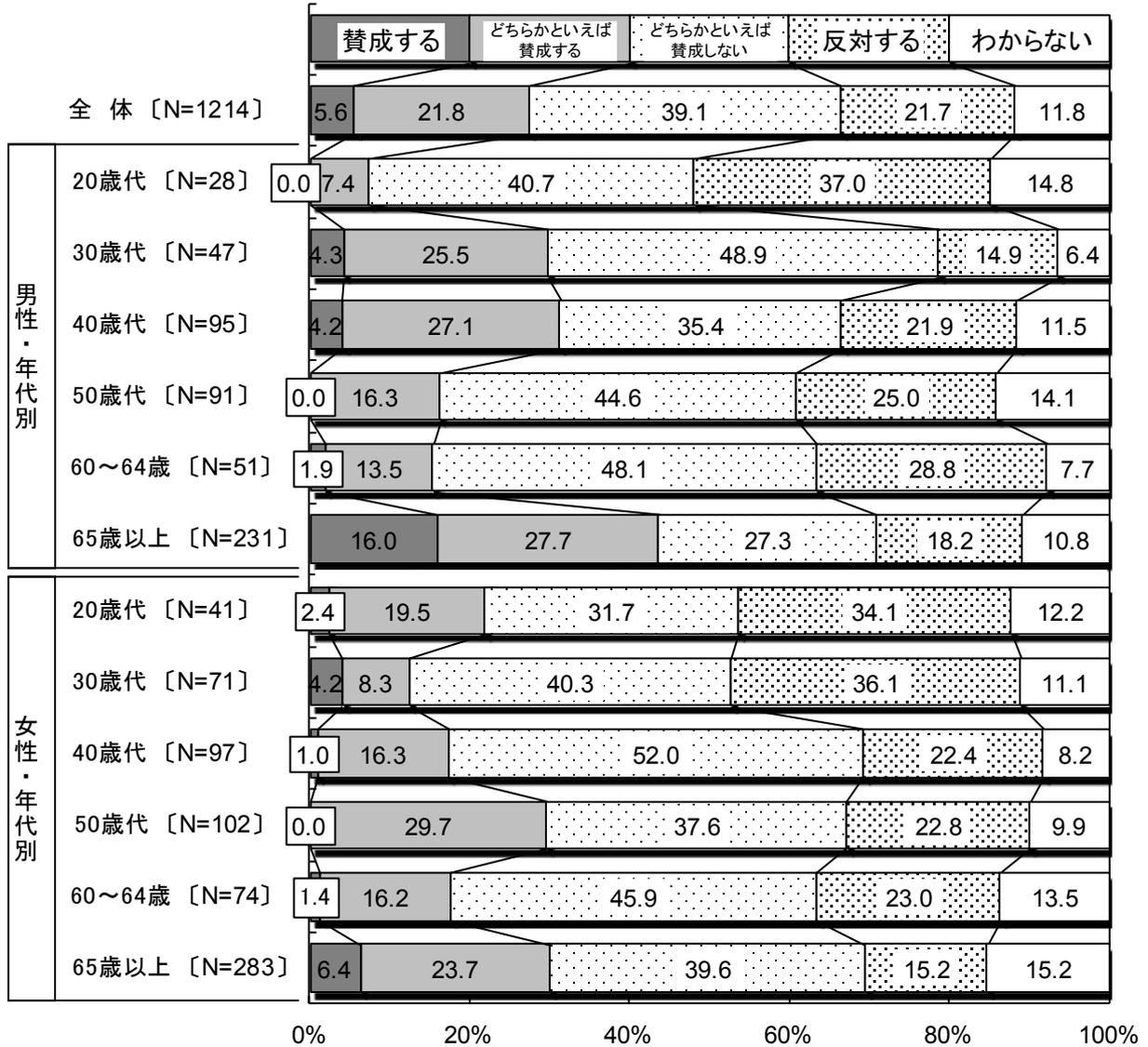
〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



【性・年代別】

すべての年代で『反対派』が『賛成派』を上回っており、男性20歳代では、『反対派』が77.7%と最も高い。ただし、男性65歳以上については『賛成派』と『反対派』の差は1.8ポイントに留まっており、有意に『反対派』が『賛成派』上回っているとは言えない。

1-2 図 「男は仕事、女は家庭」という考え方について〔性・年代別〕



オ 介護・看護

「主に妻」が55.3%で最も高い

【全体】

「主に妻」が55.3%と最も高く、「夫・妻で半々」が23.2%、「家族で協力」が16.6%で続いている。

【性別】

「夫・妻で半々」は、男性が28.1%で女性の20.2%より7.9ポイント高い。

【年代別】

30歳代では、「主に妻」「夫・妻以外の家族」がそれぞれ75.0%、18.8%で他の年代より高く、「夫・妻で半々」は6.3%で他の年代より低い。

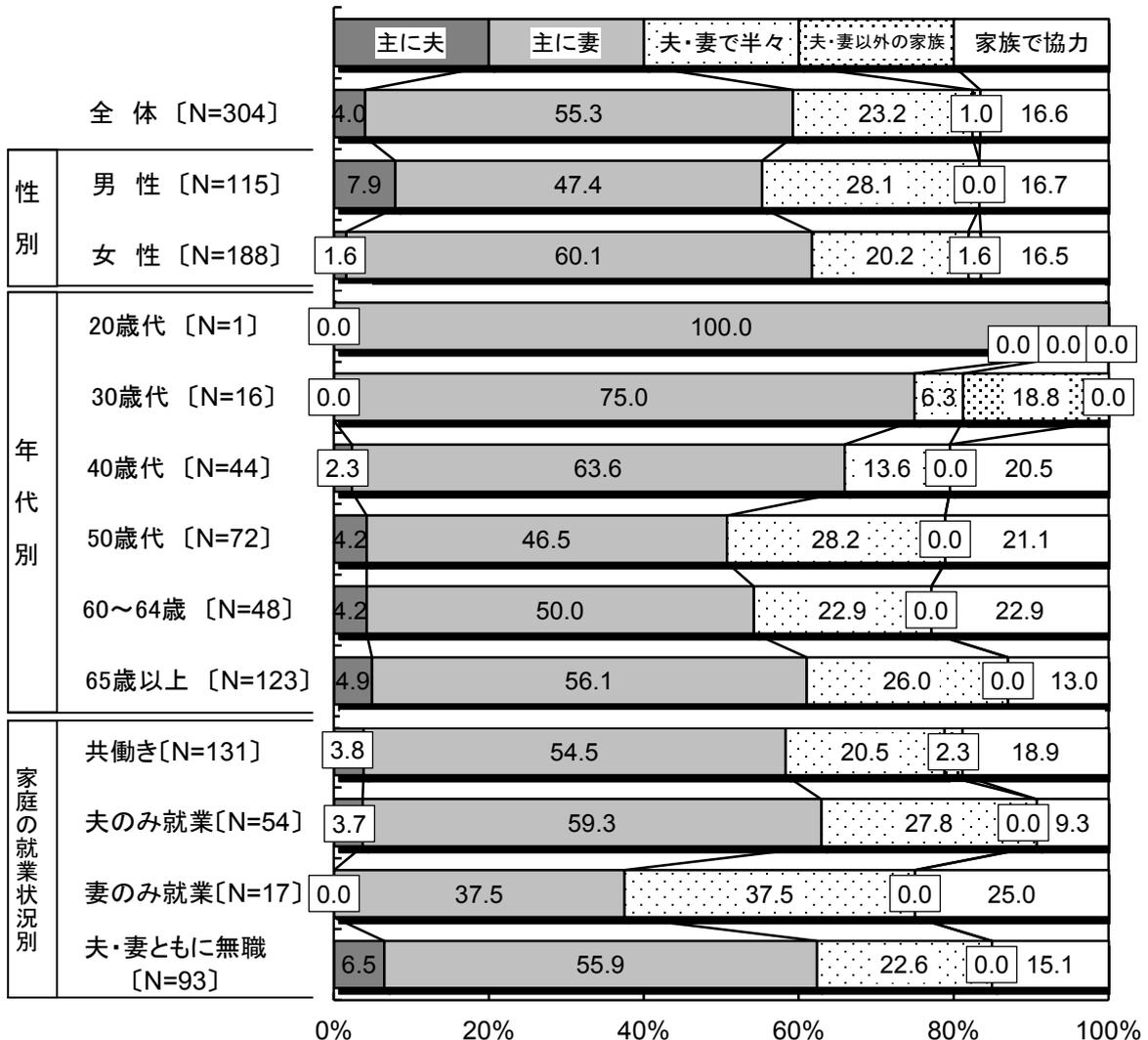
※20歳代は、標本数が少ないので参考掲載、分析の対象からは除外。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭は、「主に妻」が37.5%で他の就業状況より低い。また、「夫・妻で半々」が37.5%で他の就業家庭より高い。

現在結婚している方のみ

2(1)-6図 家庭の役割分担について オ 介護・看護 [全体・性別・年代別・家庭の就業状況別]



カ 生活費を得ること

「主に夫」が64.7%で最も高い

【全体】

「主に夫」が64.7%と最も高く、「夫・妻で半々」が23.5%が続いている。

【性別】

「家族で協力」は、男性が11.0%で女性の5.0%より6.0ポイント高い。

【年代別】

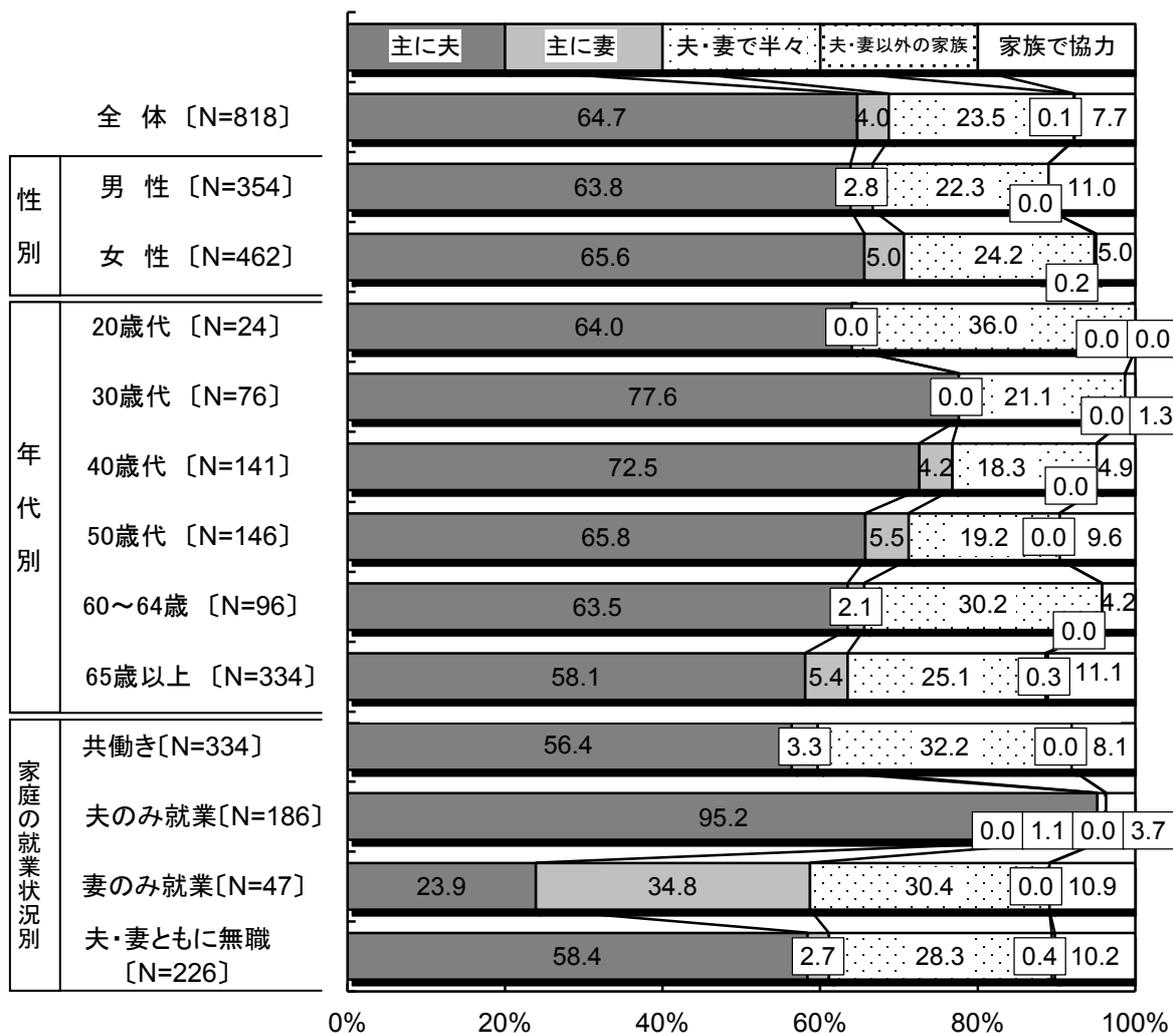
30歳代は、「主に夫」が77.6%で他の年代より高く、年代が上がるほど「主に夫」の比率は低くなっている。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭を除き、「主に夫」が高い。妻のみ就業家庭では、「主に妻」が34.8%と最も高く、「夫・妻で半々」が30.4%、「主に夫」が23.9%が続いている。

現在結婚している方のみ

2(1)-7図 家庭の役割分担について カ 生活費を得ること〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



キ 重大事項の決定（高額な商品や土地・家屋の購入など）

「夫・妻で半々」と「主に夫」が共に約40%で高い

【全体】

「夫・妻で半々」が42.9%、「主に夫」が41.1%と共に高く、「家族で協力」が12.0%で続いている。

【性別】

「主に夫」は、女性が45.7%で男性の35.7%より10.0ポイント高い。

【年代別】

20歳代、30歳代は、「夫・妻で半々」が50%以上で他の年代より高く、また「主に夫」が他の年代より低い。

30歳代から50歳代までは、「主に夫」が年代代が上がるほど高くなり、その後は低くなっている。

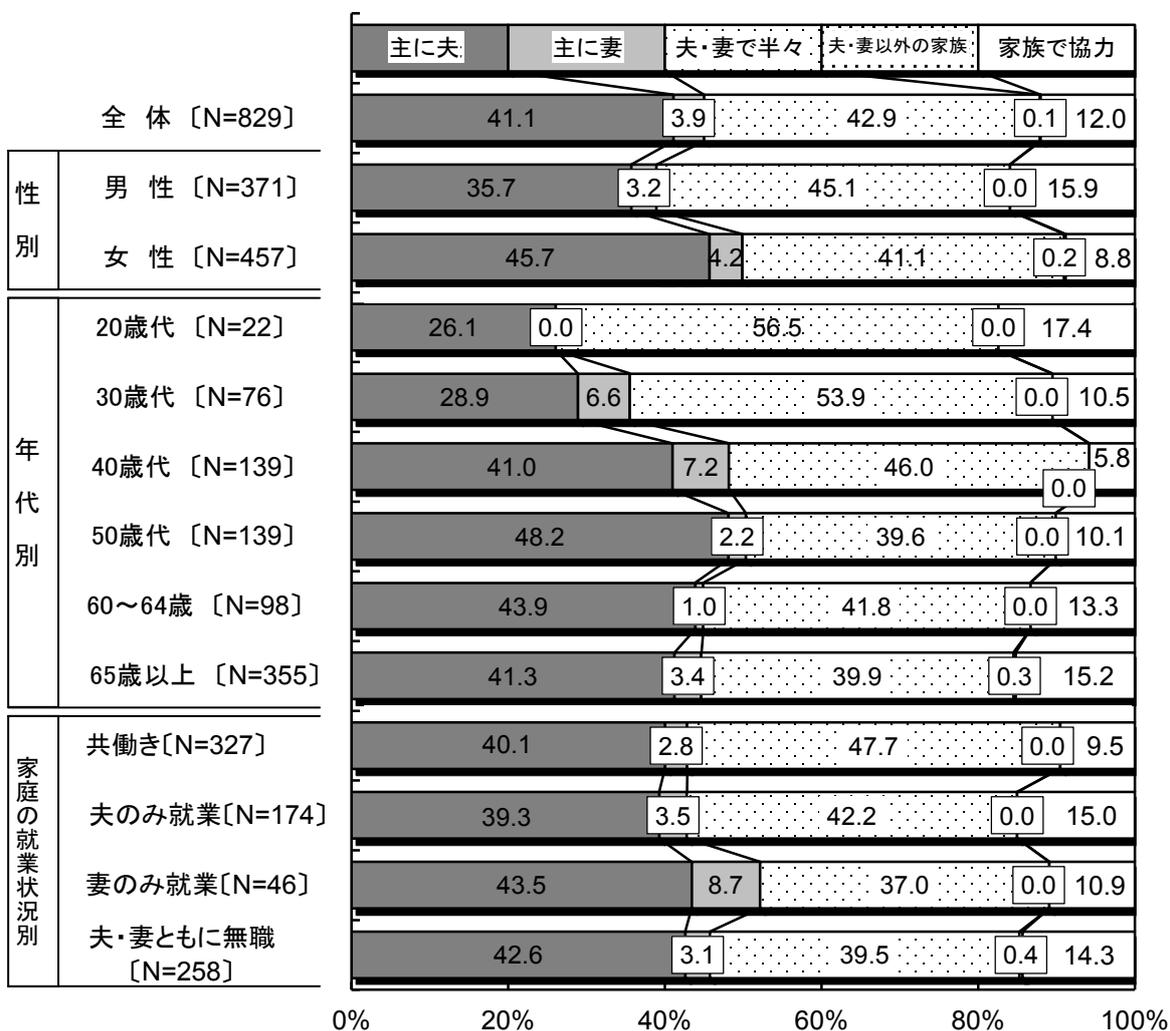
【家庭の就業状況別】

共働き家庭では、「夫・妻で半々」が47.7%で他の年代より高い。

現在結婚している方のみ

2(1)-8図 家庭の役割分担について キ 重大事項の決定（高額な商品や土地・家屋の購入など）

〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



ク 家計の管理

「主に妻」が75.8%で最も高い

【全体】

「主に妻」が75.8%と最も高く、「夫・妻で半々」が13.6%、「主に夫」が8.3%が続いている。

【性別】

特に大きな差異はない。

【年代別】

30歳代は、「主に妻」が85.3%で他の年代より高い。

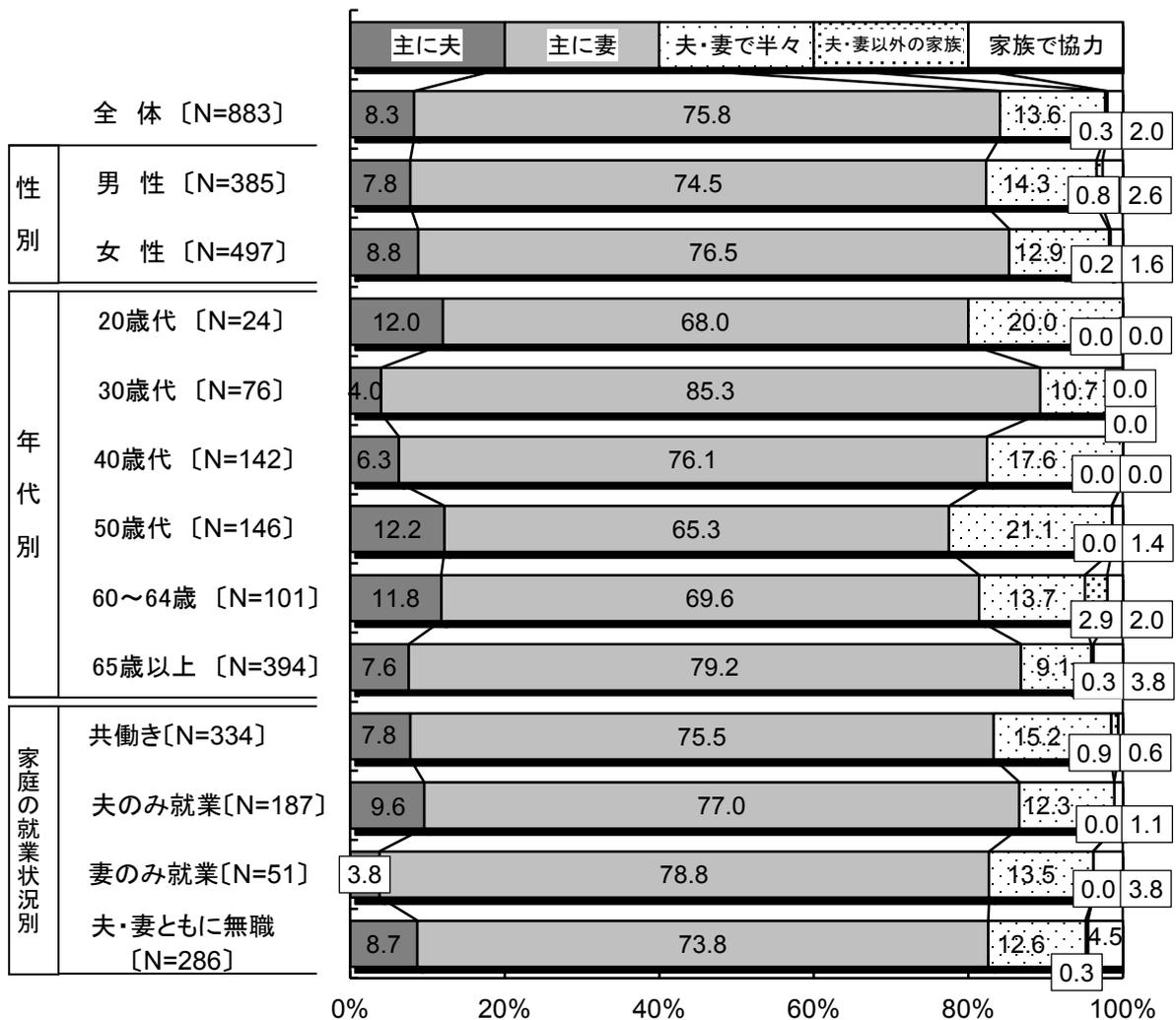
20歳代と50歳代は、「夫・妻で半々」がそれぞれ20.0%、21.1%で他の年代より高い。

【家庭の就業状況別】

特に大きな差異はない。

現在結婚している方のみ

2(1)-9図 家庭の役割分担について ク 家計の管理〔全体・性別・年代別・家庭の就業状況別〕



ケ 自治会等の地域活動への参加

「主に妻」が50.1%で最も高い

【全体】

「主に妻」が50.1%と最も高く、「夫・妻で半々」が22.5%、「主に夫」が18.9%が続いている。

【性別】

「主に妻」は、女性が53.9%で男性の45.0%より8.9ポイント高い。

【年代別】

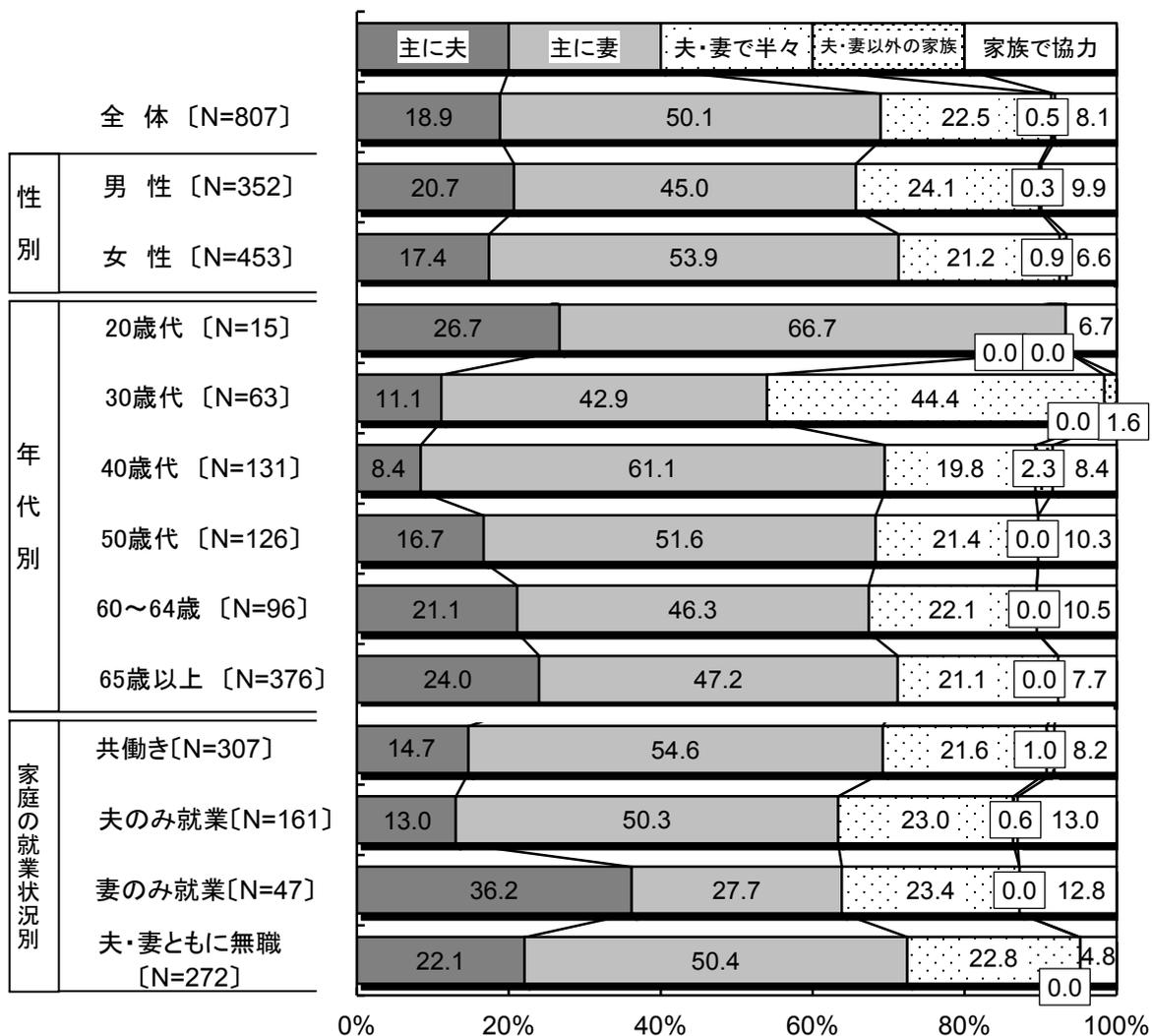
30歳代は、「夫・妻で半々」が44.4%で他の年代より高く、「主に妻」が42.9%で他の年代より低い。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭は、「主に夫」が36.2%で他の就業家庭より高く、「主に妻」が27.7%で他の就業家庭より低い。

現在結婚している方のみ

2(1)-10図 家庭の役割分担について ケ 自治会等の地域活動への参加
【全体・性別・年代別・家庭の就業状況別】



コ P T A活動等の学校行事への参加

「主に妻」が82.2%で最も高い

【全体】

「主に妻」が82.2%と最も高く、「夫・妻で半々」が10.9%が続いている。

【性別】

「主に妻」は、女性が85.5%で男性の77.2%より8.3ポイント高い。

【年代別】

30歳代は、「夫・妻で半々」が16.3%で他の年代より高い。

65歳以上は、「主に夫」と「夫・妻以外の家族」が共に4.9%で他の年代より若干高い。

※20歳代は、標本数が少ないので参考掲載、分析の対象からは除外。

【家庭の就業状況別】

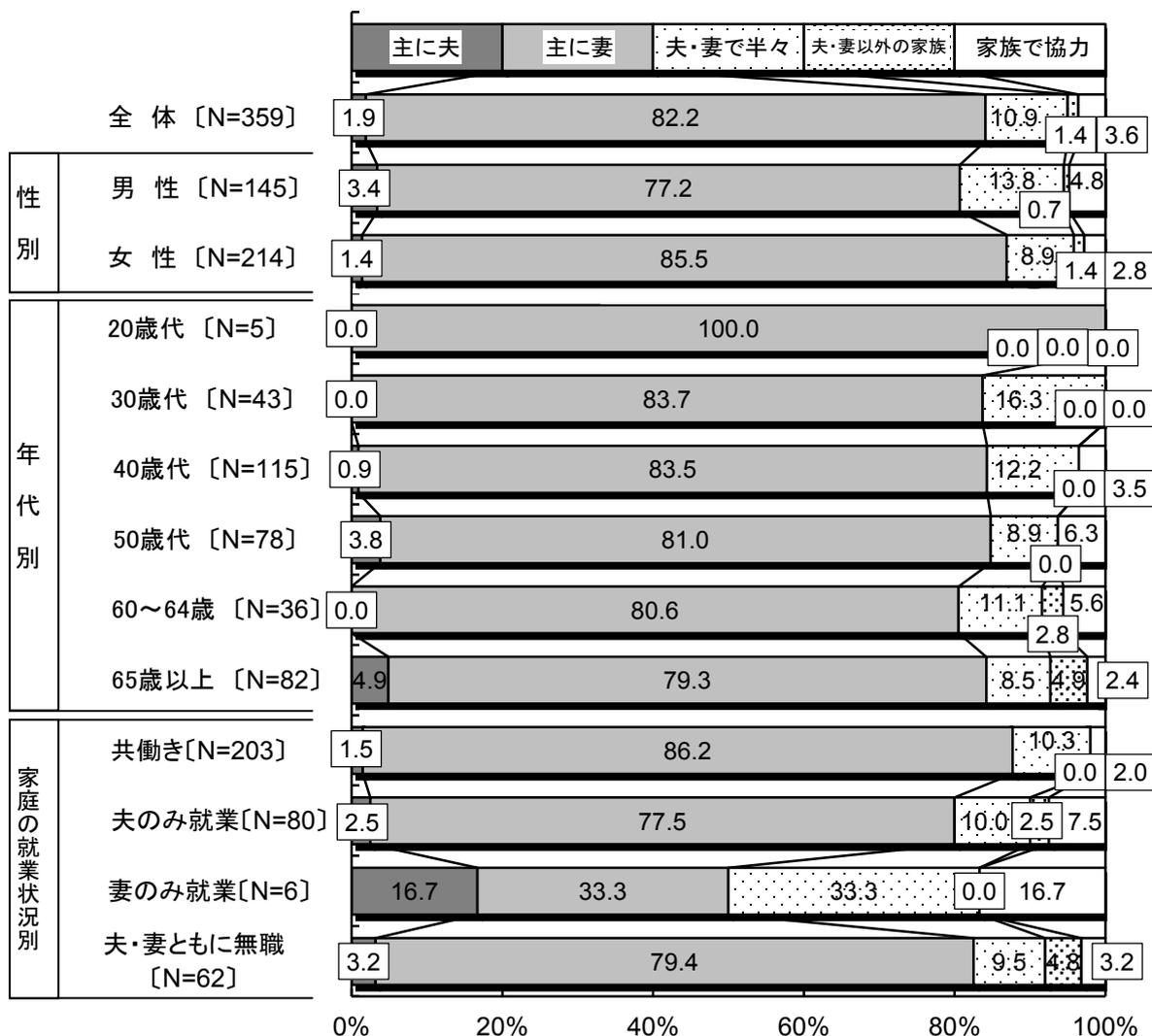
共働き家庭では、「主に妻」が86.2%で他の就業家庭より高い。

夫・妻ともに無職家庭は、「夫・妻以外の家族」が4.8%で他の就業家庭より若干高い。

※妻のみ就業家庭は、標本数が少ないので参考掲載、分析の対象からは除外。

現在結婚している方のみ

2(1)-11図 家庭の役割分担について コ P T A活動等の学校行事への参加
[全体・性別・年代別・家庭の就業状況別]



(2-2) 家庭での役割分担に対する満足度について

問2-2 あなたは家庭での役割分担について、どのように感じていますか。○は1つだけ

『満足層』 全体 78.9% 男性 93.0% 女性 67.8% ⇒ 男性の方が高い
 『不満層』 全体 21.0% 男性 7.1% 女性 32.2% ⇒ 女性の方が高い

※「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせて『満足層』, 「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせて『不満層』とする。

【全体】

「満足している」が33.6%, 「どちらかといえば満足している」が45.3%で『満足層』は78.9%, 「不満である」が4.4%, 「どちらかといえば不満である」が16.6%で『不満層』は21.0%となっており, 『満足層』が57.9ポイント高く, 大きく上回っている。

【性別】

男女とも『満足層』が『不満層』を大きく上回っているが, 特に男性は『満足層』が93.0%で女性の67.8%より25.2ポイント高い。女性は『不満層』が32.2%で男性の7.1%より25.1ポイント高い。また, 男性は, 「満足している」が48.9%で女性の21.5%より27.4ポイント高い。

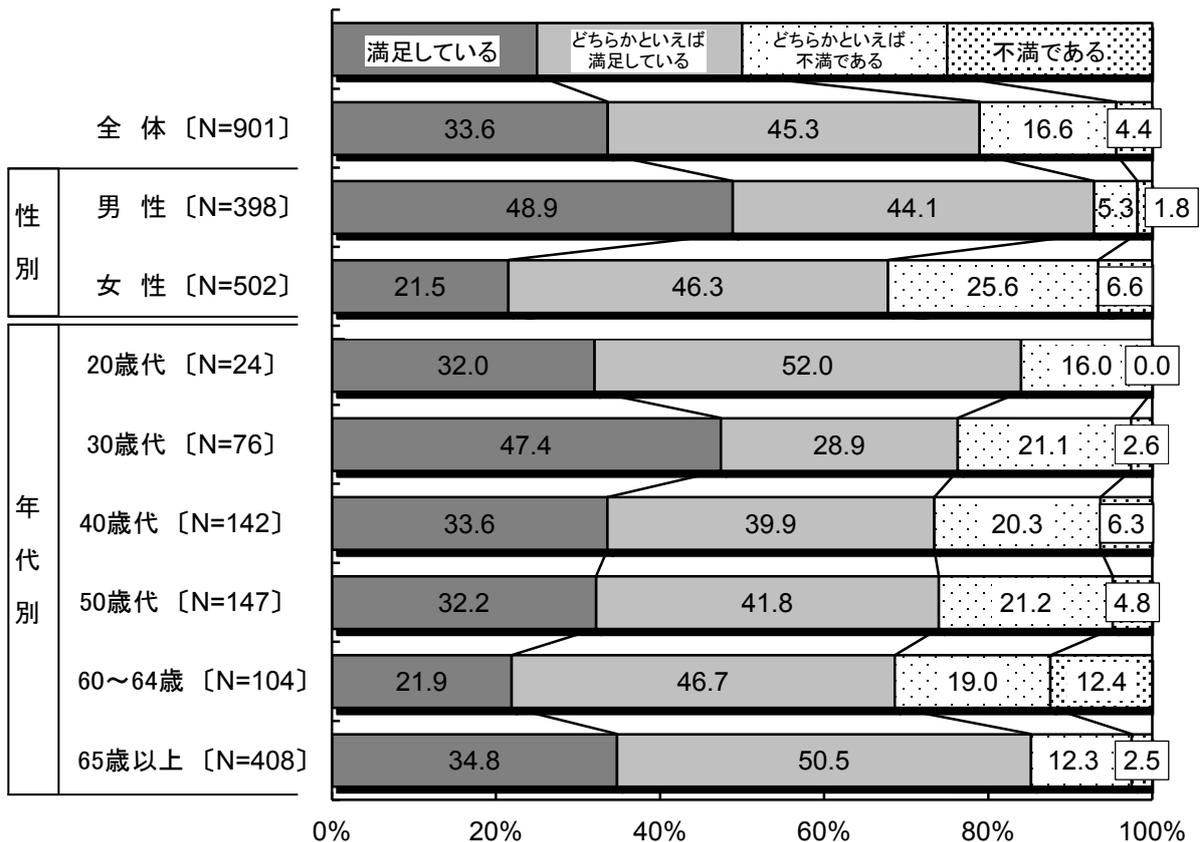
【年代別】

65歳以上は, 『満足層』が85.3%と最も高く, 次いで20歳代で84.0%と続く。

30歳代は, 「満足している」が47.4%で他の年代より高く, 60~64歳では21.9%で他の年代より低い。

現在結婚している方のみ

2(2)-1図 家庭生活での役割分担に対する満足度について〔全体・性別・年代別〕



【性・年代別】

どの年代においても、男性の方が女性より満足度合いが高く、また、女性の方が不満度合いが高い。男性20歳代、男性30歳代は、「満足している」が60%以上で他の年代より高い。また、男性60～64歳は、『不満層』が15.8%で他の男性の年代に比べて高い。

女性30歳代は、「満足している」が40.7%で他の年代に比べて高い。

女性60～64歳は、『不満層』が41.0%で他の年代に比べて高い

現在結婚している方のみ

2(2)-2 図 家庭生活での役割分担に対する満足度について〔性・年代別〕

